

## 3月の果実の見通し

区分 品目	入荷量(t)			単価(円/kg)			山形県産前年実績		コメント
	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年実績	前年比 見込 (%)	5カ年 平均	前年 入荷量 (t)	前年 占有率 (%)	
みかん類	3,623	104	3,132	228	114	290	-	0.0	静岡、徳島、香川、佐賀、神奈川産中心の入荷となる。静岡は3月7日頃から貯蔵品の出回りとなり、4月上旬には切り上がる。徳島はM・Lサイズ中心と大玉傾向で、入荷量は前年を上回る。香川は3月20日以降に「冷風タイプ」の入荷が始まる。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり上回るものの平年よりは低くなる見込み。
りんご類	6,825	80	6,934	236	134	258	15	0.2	青森産が殆んどを占め、長野、山形、秋田産も入荷する。青森は中心サイズが40玉で小玉傾向である。産地在庫は前年の80%となっている。全体の入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年、平年を大幅に上回る見込み。
いちご類	5,529	98	5,156	969	104	998	-	0.0	栃木、福岡、佐賀、静岡産中心の入荷となる。栃木は低温による生育停滞に加えて降雪によるハウスの倒壊等が発生しており、入荷量は前年を下回る。福岡、佐賀は生育順調に推移しており、入荷量は前年を上回る。全体の入荷量はほぼ前年並み、価格は前年をやや上回り平年並みとなる見込み。
メロン類	360	97	395	1,229	103	1,135	-	0.0	静岡、熊本、宮崎、高知産が中心となる。品種はアールス、アンデスなど。静岡のアールスは6玉の8～9kg台が中心サイズで、品質は良好である。熊本のアンドスはLAが中心サイズとなっている。全体の入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。